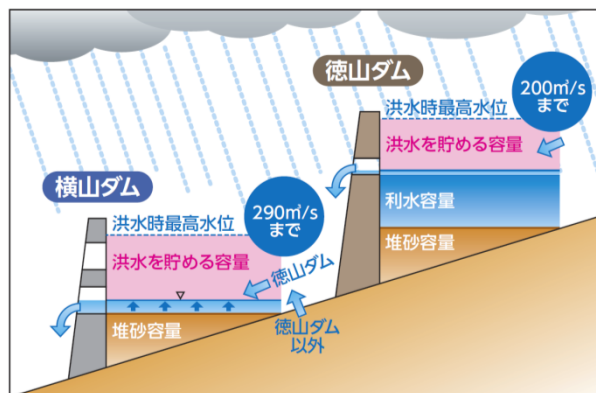


- 揖斐川上流の洪水時のダム操作を住民の皆さまに理解して頂くために、作成しております。
- 洪水時は、ダムに入ってくる水を一部ダムで貯めますが、下流河川の水は増えるため、河川に近付かないようお願いします。
- また、お住まいの自治体からの情報に十分に留意して頂くようお願いします。

徳山ダム・横山ダム連携による防災操作

1 洪水前

洪水に備えて容量を空けておきます



横山ダム

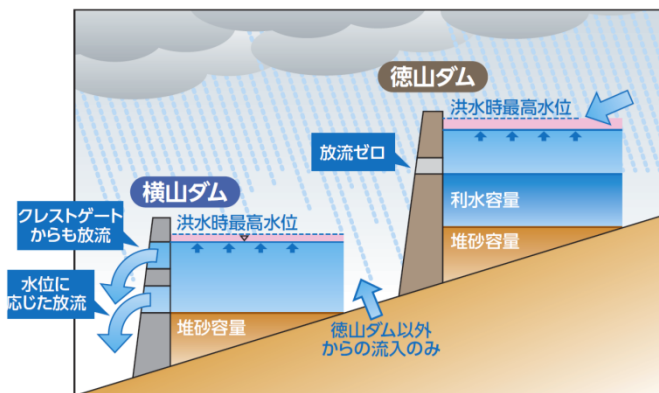
ダムに入ってくる水の量が290m/sまではそのまま放流します。

徳山ダム

ダムに入ってくる水の量が200m/sまではそのまま放流します。

3 洪水ピーク付近

洪水時最高水位を上限に洪水を貯めます



横山ダム

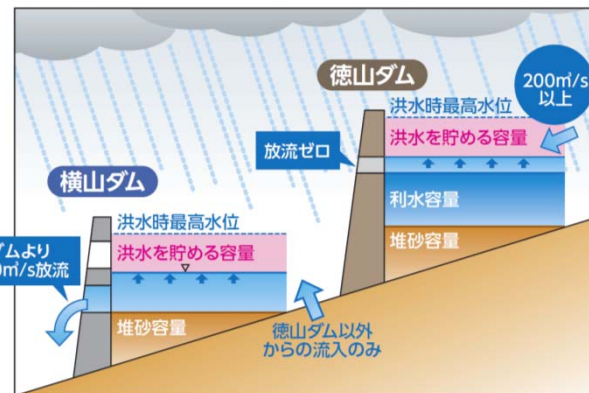
ダムに入ってくる水の一部を貯めて下流に流れる量を低減させます。

徳山ダム

ダムに入ってくる水を全て貯めます。

2 洪水発生

洪水を貯めながら下流に流れる量を低減させます



横山ダム

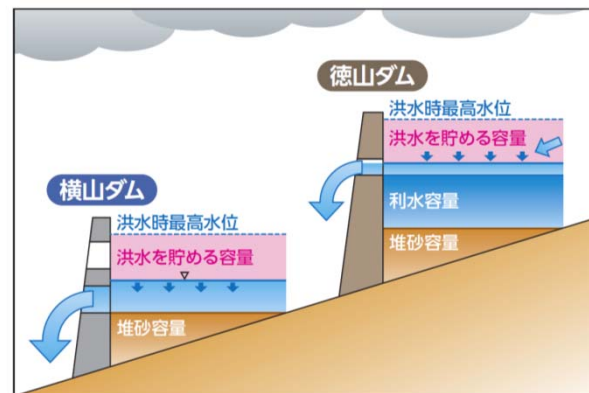
ダムからは290m/sだけを放流し、残りは貯めます。

徳山ダム

ダムに入ってくる水の量が200m/sを超えるとダムに入ってくる水を全て貯めます。

4 洪水後

次の洪水に備え容量を空けます



横山ダム

下流の安全を確認し、次の洪水に備えてダムの水位を下げます。

徳山ダム

下流の安全を確認し、次の洪水に備えてダムの水位を下げます。

洪水発生

洪水ピーク付近

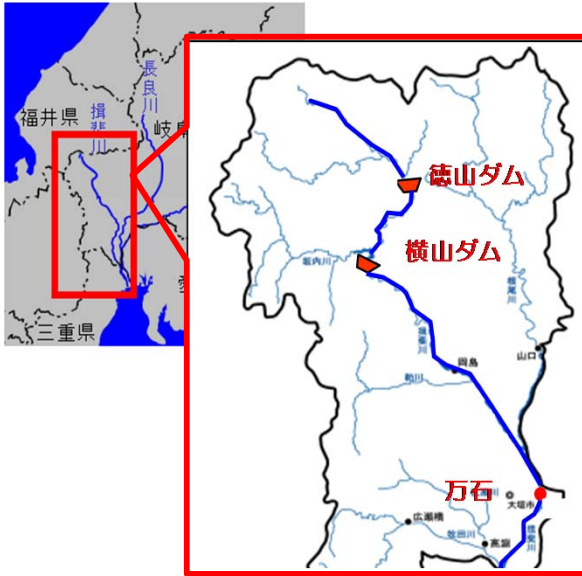
洪水後

徳山ダム管理開始以降最大流入量時の状況

(平成26年8月10日 台風第11号出水)

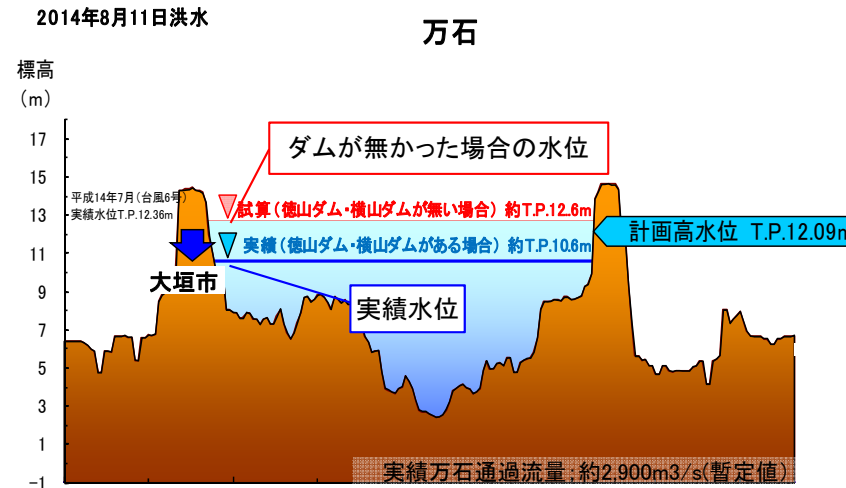
徳山ダムと横山ダムの連携操作で水位を約2.0m低下大垣市の浸水被害を回避しました！

- 徳山ダムと横山ダムの連携による防災操作により水位を2.0m低下(万石地点)させ、浸水被害を回避 (ダムが無い場合の水位は、計画高水位を約50cm超過)
- これにより、浸水面積約2,700ha、約6,100億円の被害を防止
- あわせて、大垣市民病院等の医療施設の機能低下及び、国道258号線、養老線の浸水による交通途絶等の被害を防止

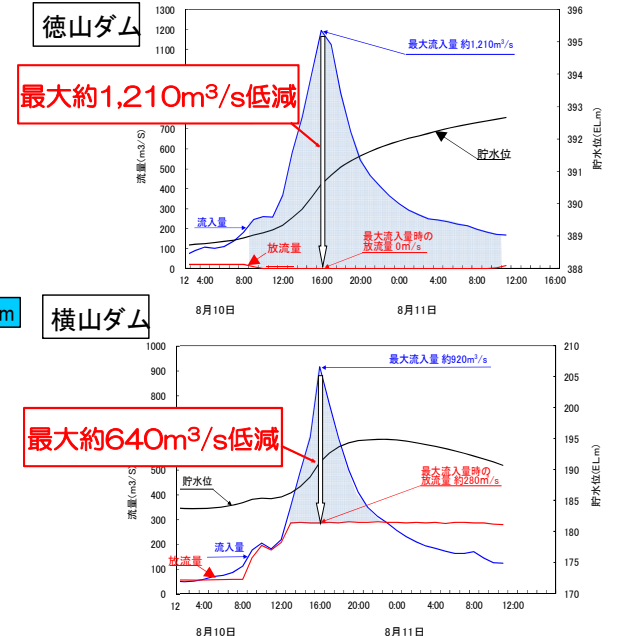


万石地点(河口から40.6km)

水位を約2.0m低下させ、はん濫を回避



徳山ダム・横山ダム連携による防災操作



ダム情報のホームページ インターネット:<http://www.river.go.jp> 携帯サイト:<http://i.river.go.jp>

連絡先: 木曽川上流河川事務所横山ダム管理支所 電話0585-52-2211 徳山ダム管理所 電話0585-52-2910

発行年月2019.7